

流通売買店舗における金券類の運用見直しについて(通知)

標記の件、下記の通り運用を見直しますので、ご対応の程宜しく申し上げます。

記

(1)経緯

金券類(クオカード、図書カード、グルメ券、カタログギフト) の滞留在庫が監査室より指摘され、調査したところ最も古くて2014年購入時の金券類について現時点で在庫残が確認され、長期滞留が発覚

(2)原因

過去の金券購入目的は、旧本部キャンペーン、顧客フォロー目的によるものが多数であり、運用変更による施策中止のため在庫が滞留した

(3)懸念点

- ・金券類の進呈は、受領者からの受領証取得なしで進呈することが可能→不正経費の温床となりやすい
- ・各事業所にて金券類を「長期間抱え管理する業務負担とリスク」が発生する

(4)今後の運用 ※紹介制度商品券は本運用対象から除外

- ・金券使用の際は、原則として都度購入し、在庫滞留を禁止する
⇒ 使用確定分のみ購入し、原則月末残高は0にする
※月末残高発生した場合、業務管理課管理職へ要連絡
- ・毎年7月、1月に本部にて残高調査実施
調査により在庫保管が発覚した場合は、経過書等の作成を依頼します
※事前に業務管理課に相談・承認の上での在庫は除く

(5)会計処理ルール ※直接費用化(購入日=進呈日)の場合

摘要欄入力必須「進呈物名称+進呈者フルネーム+目的」管理職は内容を確認して経費精算承認実施

例 「カタログギフト1点 道玄坂太郎様 引渡後フォロー」

※顧客ごとに進呈物、個数、進呈内容がわかるようにすること

(交際費贈答品科目は現在SAP経費タイプ改修中につき、当面は経費タイプは貯蔵品となるが、摘要欄への入力はルール通り実施。改修完了後は交際費贈答品科目にて処理)

(6)現在滞留している金券類の回収について

現在 金券在庫保管しているセンターは、発注を停止し2022年3月までに在庫をなくすこと
在庫使用予定のないセンターは 別途3月に本部が実施する回収にて対応する

(7)運用開始時期

即時

(8)問合せ先

運用に関して・・・流通業務管理課 TEL03-3463-3521

会計処理・・・インクルージョン推進課 TEL03-6679-5837

以上